

チェルステ色のパラディーズ シナリオ

虹の根元へ飛んでいけ

by なななな

人数 3～5人
 フレイ時間 3～4時間
 テキセなら 7～9時間
 リミット 3日目の夜セグメント
 難易度 高い

・舞台 カオスエリア
 ・雰囲気 幻想的・センチメンタル
 シリアス ★○○○○ コメディ
 ミリタリー ○○○○★ ファンタジー
 冒険活劇 ○○★○○ 心理とドラマ

このシナリオについて

テーマ

「エモ」くはないけれど、センチメンタルなシナリオです。また、本シナリオでは主要なNPCが死亡する可能性があります。クエストフェイズの結果に応じて、チェイスフェイズの相手やエンディングが大きく変化します。

シナリオ紹介文

「虹の橋の伝説」という詩が、北の大陸に伝わっています。亡くなったペットたちは、虹の橋に行って、天国に来る飼い主たちを待っている、と。

「フラヴィオ・ストラス」は、西の半島でも屈指の富豪の子でもあります。パケーションでマリエッタにやって来たストラス一家は、「飛行機遊び」に興じています。けれどフラヴィオの顔は暗い。つい先月、仲良かったハスキーの「ロディ」を亡くしたのです。原因不明の病気、獣医もお手上げ、苦しそうな顔のまま亡くなった親友のことを思うと、食事も喉を通りません。

だからフラヴィオは、飛行機で「虹の橋」の向こうに飛んでいくことにしました。練習のかいあって、ヴェスパよりふたまわり大きな専用機も身体の一部のように乗りこなせます。地上で走って追いかけても虹はどこまでも逃げてしまうけれど、飛行機で追いかければ、追いつけるかもしれません。それを聞いたお父さんのアンジェロは、ひどく心配になりました。いざというときに備えて、息子をエスコートする契約飛行士を雇うことにしました。

ディスクレーマー

本作はTRPG(テーブルトークロールプレイングゲーム)をGM(ゲームマスター)として遊ぶための「シナリオ」です。本作を読んでしまうと、このシナリオをプレイヤーとして遊ぶことが非常に困難になりますので、ご注意ください。

本作は、Lord_phantasm / 六畳間幻想空間 著「チェルステ色のパラディーズ」の非公式二次創作シナリオです。本作の作者は六畳間幻想空間とはなんら関係ありません。このため、ルールの理解違いや用語の違い、バランスミス等がある可能性があることをご承知おき下さい。世界設定や航空機等の設定、伝承等には「チェルステ色のパラディーズ」とは異なるものや独自のものが含まれますが、これもこのシナリオ限りのものです。

作者は、本作を利用された場合に生じる損害などに関して一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。本作は「解説文」が含まれますが、作者はその内容の正確性を一切保証できかねます。

本作はフィクションです。登場する人物、航空機、国、家系、名称等は架空のものであり、実在のものとは関係ありません。本作は、現実に存在する「虹の橋」伝説をテーマにしておりますが、シナリオ中で語られる内容は物語的展開のために恣意的に解釈したものであり、フィクションです。

シナリオの読み方

欄外には、読まなくていい裏設定や補足説明、解説等を書いています。

イメージを膨らませるための資料であり、このシナリオを遊ぶ上で、この部分を読む必要はありません。

黒字で書かれている部分が、シナリオの本文です。GMとしてシナリオを進めるにあたって指針となる内容が書かれています（もちろん、プレイヤーたちの考えやPCの行動に従ってアドリブで変更を加えることは、推奨されます）。

グレーで書かれている部分が、シナリオ中に読み上げるテキストです。（もちろん、NPCのキャラクター性やロールプレイに応じてアドリブで変更を加えることは、強く推奨されます。）

シナリオのあらすじ



1 ストーリー

子どもの育て方、子どもとの接し方は、時代や地域、文化圏によって変わってきます。大戦後のこの時代、北の大陸では「行動主義」に基づく育児論が盛んであり、子どもにはあまり接することなく、厳格なしつけと報酬でもってあたるべきだとされていました。

半島のハイスクールに通うフラヴィオ・ストラスも、そんな風に育てられました。母親のジュリアは肺の病気で山の国のサナトリウムに行っており、父親のアンジェロは陶磁器商などの仕事でいつも忙しくしています。家にはメイドはいるもののあまり話すこともなく、1人で本を読んだり勉強したりして過ごす時間が多いです。

フラヴィオは背が低い子で、他の同級生と比べてもおとなしくて口数が少なく、いつも遠くを見ているような印象の子供です。学校では「フライト・クラブ」の一員であり、飛行機の操縦では教官が舌を巻くほどの腕前です。このため、仲間たちからも一目置かれています。

そんなフラヴィオの一番の親友は、幼少より一緒に遊んできたハスキー犬の「ロディー」です。家にいるときは話し相手はロディーくらいしかいませんでしたし、それどころか一緒に遊んでくれます。気性も合っていたようで、庭で本を読むときは、よく膝に乗ってきました。

先月、そのロディーが亡くなってしまいました。原因不明の病気で、獣医にもどうすることもできず、苦しそうな顔をして動かなくなっていました。フラヴィオはこのできごとを1人で受け止めなければならず、大きなトラウマになってしまいました。

学校でもひどく落ち込んでいたフラヴィオを案じて、同級生が「虹の橋の伝説」を教えてくれました。亡くなってしまったペットは、天国に行く前に「虹の橋」という場所で主人を待っている。そこでは健やかに幸せに駆け回っている、と。

その話に縋り付くように、フラヴィオは「虹の橋」に行く方法を探し始めました。彼はフライト・クラブで競技用の高速水上機を使っており、つまりは世界で最も速く移動できる翼を持っていました。そこで、虹を追いかけていって、虹が消える前に橋のたもとにたどり着けないうちに、試してみることにしました。

ちょうどその折、父親のアンジェロは陶磁器の仕入れのために異国人たちと会合する予定が入っていました。フラヴィオを心配したアンジェロは、虹を追いかけるフライトをするために、マリエッタ諸島に旅行することにしました。

ただし、マリエッタ周辺には「空賊」が多くいます。島から離れた長距離フライトを行うフラヴィオを守るため、アンジェロは仕事の途中で酒場に寄って、契約飛行士たちを雇うことにしました。これが、PCたちです。

PCたちが「虹の橋の伝説」について調査を行うと、不思議なことがわかるでしょう。マリエッタでは、ペットたちの安らかな暮らしを邪魔しないために「虹の橋に近づいてはならない」という伝説が流布しているのです。実は、これは孤児院の神父を含めた「虹の番人」たちが仕込んだものでした。

空から見える「虹」は、地上の虹と異なる場合があります。「ブロッケン現象」といって、地表付近の霧や雲に赤から紫の虹の輪ができるのです。山がちな場所であれば観測されるもので、当時は原理もよくわかってい

「行動主義」:

「科学的」に目に見える、外部刺激に対する反応について研究する心理学の流派。1913年のジョン・ワトソン「行動主義者から見た心理学」が始まりです。

肺の病気:

結核。2020年現在でも4人に1人は無症状の感染者であり、HIVの次に死者が多い感染症です。この時代はワクチンが開発されているものの結核菌に効くワクチンは無かったため、「乾燥した清らかな空気の高地」で長期療養するためにサナトリウムがいくつも建てられました。

「ブロッケン現象」:

または「ブロッケン・ボウ」。太陽光が機体に当たって散乱することで、機体の影の周りに虹色の輪ができる現象です。ただし、「虹の輪に向かって飛ぶことで事故が起きる」というのは、このシナリオのための創作です。



ませんでした。しかし、並外れた飛行時間を持つパイロットの集まりである「虹の番人」たちは経験的にこのことを知っていて、そしてこの虹の輪に向かって飛んでしまったことが、10年前のある事故の原因であると考えました。

番人たちは、「虹の輪の伝説」を信じ込んでしまうような人に、虹に向かって飛ばないように説得するのが必要がありました。そこで、マリエッタ版の「伝説」の噂を流し、伝説の内容そのものを書き換えてしまうことにしました。そうして広まったのが、「虹に向かって飛んではならない」という伝説、いや警句でした。

「虹の番人」の正体まで突き止めたならば、フラヴィオが虹の輪に向かって飛んでしまうのを防ぐことができるでしょう。しかし、フラヴィオが抱えるより深い問題、養育上の問題まで解決するには、彼の家庭環境について探る必要があります。

フラヴィオの家のメイド兼ドライバー兼パイロットであるユエインは、異国の出身です。マリエッタの住人であるPCたちと同じように、北の大陸の上流階級が取っている教育方法に疑問を持っていました。このユエインと、虹の番人の一員である「ダニエレ・ビアンキ」が出会うことで、より根本的な解決に向けた方策が考え出されます。

フラヴィオのフライトは、依頼受注から3日後、虹が出た日に行われます。「虹の番人」たちの正体を知らぬままなら、フラヴィオを撃ち落としてでも止めようとする番人たちと空戦することになりますが、もしこれに短時間で勝利してしまった場合、フラヴィオは虹の輪に飛び込んで死亡してしまいます。

「虹の番人」の正体と、生まれた経緯を知っているなら、虹の番人たちに勝利した後でフラヴィオを止めることができます。

そしてユエインから話を聞いて、ダニエレの提案に乗った場合は、「虹の番人」は虹が出たときに、空賊としてアンジェロ氏の方を襲撃します。その知らせを聞いたフラヴィオは、ロディーより先に危機が差し迫った父を助けに行くことを決めて、PCたちに依頼の変更を願います。

フラヴィオが「空賊」とドッグファイトをすることで、アンジェロは「フラヴィオが父親を助けに来るほど立派に成長したこと」そして「そのために命の危険にさらされていること」を悟ります。

最終的に、空戦から無傷で生き残ったフラヴィオは「自立」していることを知らしめます。自立したからには、子どもの教育理論に縛られることはありません。また、空賊と戦ったことでフラヴィオは学校でもヒーローになり、父親と距離が近くても見下されたりしなくなります。

そういった障害が取り払われたことでアンジェロはフラヴィオと向き合うことができ、フラヴィオの求めと一緒にロディーの墓参りに行くことになります。



今回予告

「虹の橋」 作者不詳

“天国のすこし手前に、「虹の橋」という場所がある。誰かと親しかった動物が亡くなると、「虹の橋」に辿り着く。そこには緑や丘があって、走り回って一緒に遊べるのだ。食べ物も水も陽の光もたくさんあって、ペットたちは暖かく、心地よく過ごせる。

老いも患いも癒えて、健康で元気になる。傷や不具合を負っていても身体と力を取り戻せる。人々が夢見るかつての日々のように。動物たちは幸せで満ち足りているけれど、1つ心残りがある。地上に残してきた、特別な人のことだ。

動物たちは一緒に遊び駆け回るけれど、ある日立ち止まって、遠くを眺めるのだ。その明るい瞳に力が入る。熱望に身体が震える。突如、仲間の元から駆け出して、緑の草原の上を跳んでいって、その足で速く速く駆けていく。

飼い主を見つけて、飼い主とペットはついに再会し、喜びの中で抱き合って、もう二度と離れはしない。顔じゅうに幸せなキス、飼い主は頭を撫でて、そしてまたペットと瞳を交わすのだ。人生からは離れて長くとも、決して心から離れたことはない。

“そうして、一緒に虹の橋を渡るのだ……”

<https://www.rainbowsbridge.com/poem.htm>

チェレステ色のパラディーゾ

「虹の根元へ飛んでいけ」

虹の輪の秘密を、わたしたちはまだ知らない

ここは飛行艇乗り達の楽園

セッション開始前か募集時に、この「今回予告」を伝えて下さい。また、今回のクエストマップが「カオスエリア」であることを伝えて下さい。その後、全参加者とPCの自己紹介を行ったら、挨拶をしてオープニングフェイズに移行します。

10年前のある事故：

本シナリオには特に登場しないものです。まだ大戦の爪痕深い時点で、契約飛行士という商売も定着していない頃。ヴィヴィアナ・シエナ（ヴィヴィ）という郵便配達人が、配達の際に山地に墜落して死亡するという事故が起こりました。出発時の点検では異常は報告されておらず、燃料も十分にありました。しかし、彼女は数日前に飼った猫のルキアを亡くしており、配達時にもそのことを話していたそうです。「ルキアは虹の橋の向こうで待っているのかも」と。そして、その日は温気が多く山地に霧が出ていました。



オープニングフェイズ

▼酒場にて

オープニングフェイズは、PCたちが荒くれの酒場「アルコバレーノ」で自己紹介などするところから始まります。

皆さんがいる酒場「アルコバレーノ」は、今日も契約飛行士や荒くれ者の罵声や大声が響いています。「アルコバレーノ」とはマリエッタの言葉で「虹」を意味する単語ですが、年齢、性別、人種など問わず様々な人が集まっており、その名に恥じぬ多様性です。

そんな中で目立つ「色」があるとすれば、紺と白色、つまりフォーマルな身なりの人たちでしょう。実際、さきほど店に入ってきた2人には多くの視線が集まっています。

1人は、しっかりとネクタイを締めてスーツを着込んだ男性。ツヤツヤに磨かれた靴と鞆に金のネクタイピンをしており、ひと目で金持ちだとわかります。もう1人は異国風の顔立ちをした女性で、白いエプロンを上品に着用、さらに飛行用のゴーグルを携えています。明らかに、何らかの依頼人でしょう。

酒場の契約飛行士「依頼人さんですか？今日は気分が良いから、お安くしておきますぜ！」
酒場の契約飛行士「おっと、護衛依頼ならこのダニエレ・ピアンキにお任せを。」

仕事を求める契約飛行士たちが、あちらこちらから声をかけてきます。

スーツの男「リウ・ターレンの話では、実績ある腕利きがいると……ああ、あれかな？」
メイドの女性「そのようですね。次のご予定が押してまずいので、お早めに……。」

注目を浴びながらも2人は堂々と歩いて、皆さんがいるテーブルに来ました。

スーツの男「まずは自己紹介から。私は、アンジェロ・ストラスだ。陶磁器商をやっている。こっちはメイドのユエイン・リャン。」
ユエインは一礼します。

このあたりまでに、PCの自己紹介を入れておきます。

アンジェロ「腕利きの傭兵、いや契約飛行士がいると聞いてね。依頼をしたいことがあるんだ。」

アンジェロ「早速本題に入ろう。実は、私には1人息子がいてね、フラヴィオとって、もう14になる。」

アンジェロ「フラヴィオは飛行機の操縦がとても上手くって、スクールのフライト・クラブでもトップ、今度のジュニア・レースでも選手の1人と……おっとすまない、話が逸れたな。」

アンジェロ「ともかく、そのフラヴィオが、マリエッタで長距離飛行をやりたいと言っているんだ。皆さんには、その護衛を依頼したい。」

▼ある犬の死

アンジェロ「実は、先月、ウチで飼っていたハスキー犬の「ロディー」が天に召されてしまったんだ。」

アンジェロ「簡単に葬儀もやったそう。ただ、それでフラヴィオはいたくふさぎ込んでしまった。」

アンジェロ「ところで、皆さんは「虹の橋の伝説」という言い伝えを知っているかい？」

アンジェロ「私も初めて聞いたんだが、なんでも人と親しかったペットが天に召されると、天国の前にある「虹の橋」に行って、飼い主が天国に来るのを待つ、のだそうだ。」

アンジェロ「聖書には一言もそんなことは書いていないのだがね。」

アンジェロ「フラヴィオはこの話を級友から聞いたらしい。それで、真に受けて……飛行機で『虹の橋の向こうに行きたい』、と言い出したんだ。」

アンジェロ「虹はどんなに追いかけても追いつけないものだ。ただ、気持ちはわかるから、好きなだけ遠くまで飛ばせてやりたいんだ。」

アンジェロ「でもね、このあたりには空賊が多いそうだろう？護衛を付けないと危険過ぎる。」

アンジェロ「もちろん、事前に空賊とか、フライトの行き先とかについて調べる必要はあるだろう。その調査費も込みで、報酬を用意した。」

ユエイン「金額は……」

「けっこうな金額でした。陶磁器商は儲かるのでしょうか。」

ユエイン「虹といえば雨上がりですが、現在の予報では、ちょうど4日後の朝に雨雲が来る見込みです。」

ユエイン「ですから、調査をお願いできるなら、時間は3日しかないでしょう。」

「虹」:
イタリア語で「arcobaleno」
です。

リウ・ターレン:
異国の名前で、漢字で書くと「劉」「大人」。ターレンというのは名前ではなく敬称です。

依頼を受けることに決めたら:
プレイヤーが難色を示すようなら、護衛依頼としてはかなり高額報酬を提示されていることを伝えて下さい。

アンジェロ「急な話で申し訳ないのだが、どうだろう、受けて頂けないだろうか。」

プレイヤーたちが依頼を受けることに決めたら、オープニングフェイズの第二幕として、フラヴィオに会いに行きます。

アンジェロ「受けてくれるのか、ありがとう！これで安心だ。」

アンジェロ「私とユエインはだいたい、この国の「異国人街」と呼ばれている地区に滞在しているよ。異国産の陶磁器に大口入荷があったそうで、商談ラッシュさ。」

アンジェロ「何かわからないことがあれば、ユエインに聞いてくれ。」

ユエイン「旦那様、もうご予定の時間が……。」

アンジェロ「ああ、そうだったね。すまないが、私はここで失礼させて頂く。後はリャンから。」

アンジェロ「リャンさん。皆さんをフラヴィオのところ案内してくれ。」

ユエイン「承知しました。」

▼フラヴィオ

続けて、クエストフェイズの前にフラヴィオと出会うシーンを挟みます。

ユエインに付いていくと、北部リゾートエリアとの境にある「異国人街」に着きました。

ここにははるか大陸の東からやって来た異国の人々が住み着いており、聞き慣れない言葉やスパイスの香りが漂ってきます。朱色や金色に装飾された建物が立ち並んでいて、看板には「漢字」と呼ばれる文字でなにやら書かれています。

フラヴィオが泊まっているというホテルのカフェテリアに通してもらって、テーブルの上にはなにやら黄緑色をした液体が入ったカップが並びます。お茶の一種らしいですが、紅茶とはまた違った新緑のような香りがします。

ユエイン「お待たせしました。」とユエインが一礼、後ろから、背の低い少年が顔を出しました。

仕立ての良い紺色のブレザーにびっちりした白のパンツ。くりっと丸い目は焦点が合わず、どこか遠いところを見ているようです。

少年「フラヴィオ・ストラスです。」

少年が口を開くと、白い歯には矯正器具が覗きます。

フラヴィオ「ユエインから聞きました。ボクのフライトを護衛して下さいですね。ありがとう、ございます。」

フラヴィオ「ボク、ロディーを探しに行くんです。ハスキー犬で、グレーの毛をしています。ふさふさで、撫でてあげると喜んでしっぽを振ってました。」

フラヴィオ「走るのがとっても速いから、たぶん普通のヴェスパじゃ追いつけないと思います。だから、競技用の機体を用意したんです。」

フラヴィオ「クラスメイトに、『虹の橋にいるんじゃないか』って言われたんです。それで、空からならきつと行けるんじゃないかなって思って。」

フラヴィオ「ボク、眼は良い方なんです。ロディーは灰色だから、虹の中なら目立つと思います。」

フラヴィオ「虹があるところまで長く飛べるのは、西の大陸かマリエッタくらいだと思います。ここに来て良かった。」

フラヴィオ「でも、空賊が来たら困ります。ロディーに会えなくなっちゃう。」

フラヴィオ「だから、護衛をしてくれるのは、とても助かります。父さんが依頼してくれたんですよね？」

フラヴィオ「ありがとうございます。ボク、嬉しいです。」

フラヴィオは続けて、フライト・プランを説明してくれます。飛ぶ目的はふわふわしたものでありながらも、プラン自体はしっかりしたもの。雨上がりの虹が見えたらカタパルトですぐに出られる手配で、測距儀で虹との距離をはかって、燃料残量に応じて飛ぶ速度を変えています。

フラヴィオの乗機も、レース用機体というだけあって戦闘機並の速度は出るようです。ただし、武装はありません。

ただし、飛行する方向は虹の方角次第ということですから、コースは予想できません。ちゃんと護衛するためにも、事前の情報収集をしっかりとしましょう。

プレイヤーからのアクションが一通り済んだら、クエストフェイズに移行します。

矯正器具：

西洋文化圏では歯並びの良さは「育ちの良さ」のバロメーターであり、良家の子女はだいたい歯列矯正しています。ただし、この時代の矯正器具などでけっこう痛いです。

「矯正器具」はフラヴィオの家庭環境を表す小道具です。

クエストフェイズ



4 クエストの構造

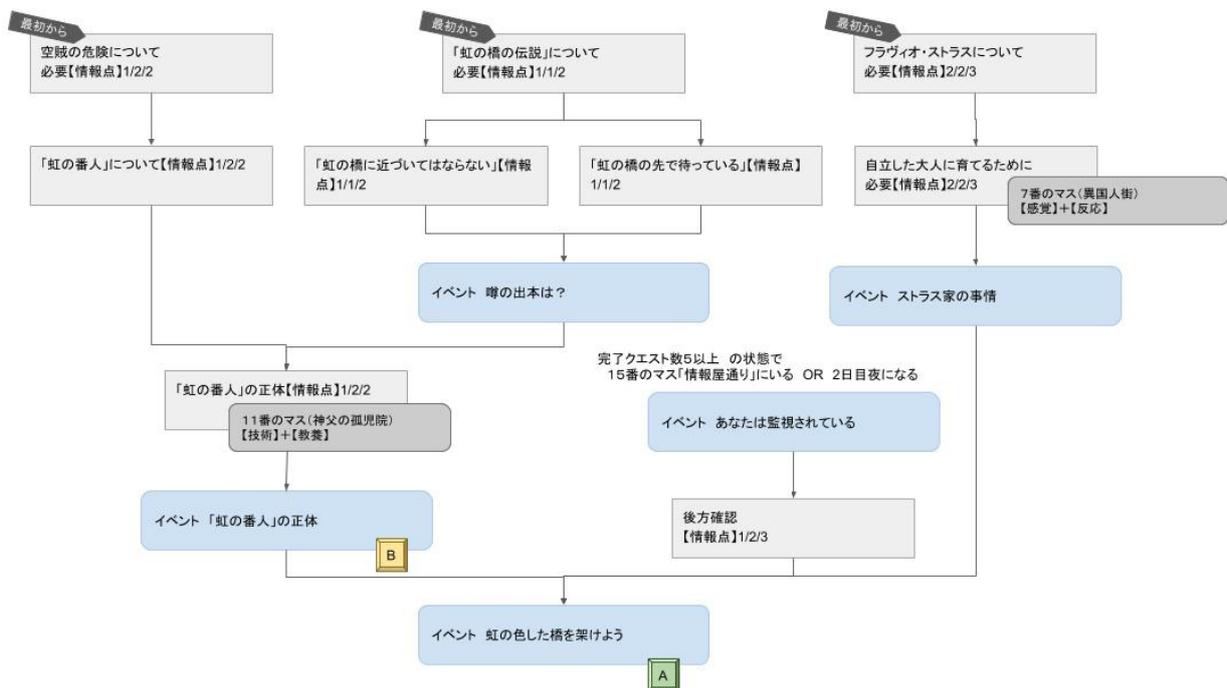
本シナリオのクエストカードは、右上のフローチャートの条件で出現していきます。付記してある必要【情報点】はPC人数に応じて変化します。それぞれ、3人用、4人用、5人用です。

灰色四角：クエストカード

灰色角丸：判定が必要なクエスト

青色角丸：イベント

■マーク：チェイスフェイズの分岐条件



5 クエストフェイズ

今回のクエストフェイズは「3日目の夜」がリミットになります。3日目の夜が終了したら、翌朝にチェイスフェイズに移行します。乗り手・機体コンディションは3日目夜のものを採用します。

クエストフェイズが始まったら、GMは以下の3つのクエストを公開して下さい。

- ・ 空賊の危険について
- ・ 「虹の橋の伝説」について
- ・ フラヴィオ・ストラスについて

なお、このシナリオではクエストカードがそこそこの数に設定されていますが、すべてクリアする必要はありません。クリアした数が多ければ、チェイスフェイズやエンディングが変化することがあります。

このクエストフェイズでは、「5つ」クエストを完了した後に、PCの誰かが「情報屋通り」にいるか、2日目夜になった段階で、「イベント あなたは監視されている」が発生しクエスト「後方確認」が発生します。

・ 「虹の番人」の正体

を解決すれば、虹の番人の本当の目的が「虹に向かって飛ぶ」ことによる事故の防止にあったことが判明し、チェイスフェイズでフラヴィオを制止することができるようになります。

これに加えて、

・ 自立した大人に育てるために

・ 後方確認

も解決すれば、父子の間を繋ぐために虹の番人の襲撃先をアンジェロに振り替えるルートが選択できるようになります。

6

クエストカード

ゲームバランスの関係上、本シナリオではPCの人数に応じてクエストの開示に求められる必要【情報点】が異なります。以下のように対応する人数を示しますので、該当するPC人数のクエストカードを使用するようにして下さい。

PC 3人

PC 4人

PC 5人

クエストカードの大部分は、別のクエストカードやマスタートーンを条件として公開します。条件が2つ以上ある場合、その両方を満たした段階で、クエストを公開して下さい。たとえば「空賊の危険について」の開示が条件となる場合、以下のように表示します。

「空賊の危険について」クリア

PC 3人

「イベント あなたは監視されている」発生

QUEST

クエストカード

後方確認 クエスト名

フラヴィオの護衛である自分たちのごとを、探っている者たちがいるらしい。ぞっとしない話だ。

空戦では後方確認が大切だが、情報収集についても同じこと。背後に付かれたままにはしてあげない。こちらも情報収集をして、自分たちを追うものの正体を暴こう。

必要情報点

1

クエスト概要

クエスト詳細

自分たちの動向を嗅ぎ回っていたのは、契約飛行士のダニエレ・ビアンキと仲間たちだった。カオスエリアの契約飛行士には空賊まがいの者も多いが、ダニエレは「クリーン」なはず。それも、「柔にして剛」のベテランとして名を馳せている。

彼の機体は旧式のM.G. 201だが、フロートを細く軽量なものに、機銃を20mm砲に換装するなどの改修が施されており、侮れる相手ではない。

ペナルティ

チェイスフェイズで登場するダニエレ機「M.G. 201」の【出力】【最大DP】を+1する

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに解決する

QUEST

クエストカード

後方確認

クエスト名

クエスト詳細

自分たちの動向を嗅ぎ回っていたのは、契約飛行士のダニエレ・ビアンキと仲間たちだった。カオスエリアの契約飛行士には空賊まがいの者も多いが、ダニエレは「クリーン」なはず。それも、「柔にして剛」のベテランとして名を馳せている。彼の機体は旧式の M.G. 201 だが、フロートを細く軽量なものに、機銃を 20mm 砲に換装するなどの改修が施されており、侮れる相手ではない。

後方確認

クエスト名

フラヴィオの護衛である自分たちのごとを、探っている者たちがいるらしい。ぞっとしない話だ。空戦では後方確認が大切だが、情報収集についても同じこと。背後に付かれたままにはしてあげない。こちらも情報収集をして、自分たちを追うものの正体を暴こう。

クエスト詳細

自分たちの動向を嗅ぎ回っていたのは、契約飛行士のダニエレ・ビアンキと仲間たちだった。カオスエリアの契約飛行士には空賊まがいの者も多いが、ダニエレは「クリーン」なはず。それも、「柔にして剛」のベテランとして名を馳せている。彼の機体は旧式の M.G. 201 だが、フロートを細く軽量なものに、機銃を 20mm 砲に換装するなどの改修が施されており、侮れる相手ではない。

必要情報点

2

クエスト概要

ペナルティ

チェイスフェイズで登場するダニエレ機「M.G. 201」の【出力】【最大 DP】を+1する

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに解決する

QUEST

クエストカード

後方確認

クエスト名

クエスト詳細

自分たちの動向を嗅ぎ回っていたのは、契約飛行士のダニエレ・ビアンキと仲間たちだった。カオスエリアの契約飛行士には空賊まがいの者も多いが、ダニエレは「クリーン」なはず。それも、「柔にして剛」のベテランとして名を馳せている。彼の機体は旧式の M.G. 201 だが、フロートを細く軽量なものに、機銃を 20mm 砲に換装するなどの改修が施されており、侮れる相手ではない。

後方確認

クエスト名

フラヴィオの護衛である自分たちのごとを、探っている者たちがいるらしい。ぞっとしない話だ。空戦では後方確認が大切だが、情報収集についても同じこと。背後に付かれたままにはしてあげない。こちらも情報収集をして、自分たちを追うものの正体を暴こう。

クエスト詳細

自分たちの動向を嗅ぎ回っていたのは、契約飛行士のダニエレ・ビアンキと仲間たちだった。カオスエリアの契約飛行士には空賊まがいの者も多いが、ダニエレは「クリーン」なはず。それも、「柔にして剛」のベテランとして名を馳せている。彼の機体は旧式の M.G. 201 だが、フロートを細く軽量なものに、機銃を 20mm 砲に換装するなどの改修が施されており、侮れる相手ではない。

必要情報点

3

クエスト概要

ペナルティ

チェイスフェイズで登場するダニエレ機「M.G. 201」の【出力】【最大 DP】を+1する

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに解決する

QUEST

クエストカード

空賊の危険について

クエスト名

今回行うのは長距離フライトだ。空軍の監視網からはるか離れた空域を飛ぶことになるから、空賊の脅威は倍加する。いくらフラヴィオ機がレース用といても、高高度から襲われたら逃げ切れない。マリエッタの空賊は甘くないのだ。直近の空賊の動向について調査しておこう。

必要情報点
1

クエスト概要

クエスト詳細

活動が活発な空賊団はいつもの面々だった。彼らがターゲットとするのは輸送機や遊覧船で、快速のレース用機体を好んで襲うタイプではない。

ただ、気になる名前を聞いた。被害の記録は残っていないが、なぜか人々の噂に登る謎の空賊が存在する、らしい。

「虹の番人」。

名前からすると、虹の橋を目指すフライトの障害になりそうだ。そんな気がする。

ペナルティ

なし

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに解決する

QUEST

クエストカード

「虹の橋の伝説」について

クエスト名

「虹の橋の伝説」、聞いたことがあるようなないような、あやふやな都市伝説だ。フラヴィオは「クラスメイトから聞いた」と話していたが、北の大陸ではそんな伝説があるのだろうか？

出所不明の怪しい伝説。詳しく探ってみよう。

必要情報点
1

クエスト概要

クエスト詳細

「虹の橋の伝説」はひどくあやふやなもので、実に様々な種類があるようだ。まずは作者不明。生まれた時期も不明だけれど、大戦期より前には存在しなかったようだ。「元ネタ」になっている詩の内容も書物によって違っているし、その「解釈」、メッセージはさらにバラける。

ただ、ストーリーとしては大きく2種類に分けられそう。1つは、ベットがいるから「虹の橋に近づいてはならない」とするもの。もう1つは、ベットが「虹の橋の先で待っている」というものだ。

ペナルティ

なし

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに解決する

QUEST

クエストカード

空賊の危険について

クエスト名

今回行うのは長距離フライトだ。空軍の監視網からはるか離れた空域を飛ぶことになるから、空賊の脅威は倍加する。いくらフラヴィオ機がレース用といっても、高高度から襲われたら逃げ切れない。マリエッタの空賊は甘くないのだ。直近の空賊の動向について調査しておこう。

必要情報点

2

クエスト概要

クエスト詳細

活動が活発な空賊団はいつもの面々だった。彼らがターゲットとするのは輸送機や遊覧船で、快速のレース用機体を好んで襲うタイプではない。

ただ、気になる名前を聞いた。被害の記録は残っていないが、なぜか人々の噂に登る謎の空賊が存在する、らしい。

「虹の番人」。

名前からすると、虹の橋を目指すフライトの障害になりそうだ。そんな気がする。

ペナルティ

なし

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに
解決する

QUEST

クエストカード

「虹の橋の伝説」について

クエスト名

「虹の橋の伝説」、聞いたことがあるようなないような、あやふやな都市伝説だ。フラヴィオは「クラスメイトから聞いた」と話していたが、北の大陸ではそんな伝説があるのだろうか？

出所不明の怪しい伝説。詳しく探ってみよう。

必要情報点

2

クエスト概要

クエスト詳細

「虹の橋の伝説」はひどくあやふやなもので、実に様々な種類があるようだ。まずは作者不明。生まれた時期も不明だけれど、大戦期より前には存在しなかったようだ。「元ネタ」になっている詩の内容も書物によって違っているし、その「解釈」、メッセージはさらにバラける。

ただ、ストーリーとしては大きく2種類に分けられそう。1つは、ベットがいるから「虹の橋に近づいてはならない」とするもの。もう1つは、ベットが「虹の橋の先で待っている」というものだ。

ペナルティ

なし

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに
解決する

QUEST

クエストカード

フラヴィオ・ストラス について **クエスト名**

今回の護衛対象であるフラヴィオ・ストラス。見た目にはしっかりとした少年のように見えるが、怪しい都市伝説を本気にして亡くなったペットに会いに行こうとするなど、行動が非常にふわふわしている。

語り口からすると、ロディーが亡くなったことを受け入れきれないという印象だが、まだ何かある気がする。彼のバックグラウンドを調べてみよう。

必要情報点

2

クエスト概要**クエスト詳細**

ストラス家についてヒアリングしたところ、フラヴィオがロディーに依存していたような様子が伺えてきた。

ロディーはフラヴィオが幼い時分から一緒にいた。そして、ストラス家の屋敷にはフラヴィオのほかに、昼の間に来るメイドたちと、ロディーしかいなかった。ロディーの母親は北の大陸の山の国のサナトリウムで療養中だし、父親はいつも仕事で忙しい。大事な商談があって、ロディーの葬儀にも来られなかったらしい。それに、おとなしい性格のフラヴィオは、クラスメイトともうまく馴染んでいないという話もある。

ペナルティ

なし

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに
解決する

QUEST

クエストカード

「虹の番人」について **クエスト名**

活動実態が無い「虹の番人」だが、なぜか知名度は高い。いろいろな噂がある。「虹に向かって飛ぶと番人に襲われる」とか、果ては「虹の橋の伝説」と混じって「虹の橋を守る番人の空賊団」とか。

いったいどこからこんな噂が流れているのだろうか。「虹の番人」は実在するのだろうか？

必要情報点

1

クエスト概要**クエスト詳細**

「虹の番人」は存在する。被害の記録が無いのは、金品を要求したりしないためだ。「空賊」と呼ばれているが空賊行為は行っていない。「虹に向かって飛ぶ」と、どこからともなく現れて攻撃してくるようだ。

金品を稼いでいない、空賊行為を行っていない飛行隊。だが活動資金は必要はずだ。カオスエリアを活動する契約飛行士には「空賊まがい」の者も多い。おそらく、契約飛行士が「番人」を兼業しているのだろう。実際、「虹の番人」に誘われたという契約飛行士の話もあった。

契約飛行士の秘密結社というわけだ。空賊とは別次元の強さだろう。

ペナルティ

チェイスフェイズで登場するモブ「虹の番人」の【攻撃力】を+1する

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに
解決する

QUEST クエストカード

フラヴィオ・ストラス
について **クエスト名**

今回の護衛対象であるフラヴィオ・ストラス。見た目にはしっかりとした少年のように見えるが、怪しい都市伝説を本気にして亡くなったペットに会いに行こうとするなど、行動が非常にふわふわしている。

語り口からすると、ロディーが亡くなったことを受け入れきれないという印象だが、まだ何かある気がする。彼のバックグラウンドを調べてみよう。

必要情報点

3

クエスト概要

クエスト詳細

ストラス家についてヒアリングしたところ、フラヴィオがロディーに依存していたような様子が伺えてきた。

ロディーはフラヴィオが幼い時分から一緒にいた。そして、ストラス家の屋敷にはフラヴィオのほかに、昼の間に来るメイドたちと、ロディーしかいなかった。ロディーの母親は北の大陸の山の国のサナトリウムで療養中だし、父親はいつも仕事で忙しい。大事な商談があって、ロディーの葬儀にも来られなかったらしい。それに、おとなしい性格のフラヴィオは、クラスメイトともうまく馴染んでいないという話もある。

ペナルティ

なし

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに
解決する

QUEST クエストカード

「虹の番人」について **クエスト名**

活動実態が無い「虹の番人」だが、なぜか知名度は高い。いろいろな噂がある。「虹に向かって飛ぶと番人に襲われる」とか、果ては「虹の橋の伝説」と混じって「虹の橋を守る番人の空賊団」とか。

いったいどこからこんな噂が流れているのだろうか。「虹の番人」は実在するのだろうか？

必要情報点

2

クエスト概要

クエスト詳細

「虹の番人」は存在する。被害の記録が無いのは、金品を要求したりしないためだ。「空賊」と呼ばれているが空賊行為は行っていない。「虹に向かって飛ぶ」と、どこからともなく現れて攻撃してくるそう。

金品を稼いでいない、空賊行為を行っていない飛行隊。だが活動資金は必要はずだ。カオスエリアで活動する契約飛行士には「空賊まがい」の者も多い。おそらく、契約飛行士が「番人」を兼業しているのだろう。実際、「虹の番人」に誘われたという契約飛行士の話もあった。

契約飛行士の秘密結社というわけだ。空賊とは別次元の強さだろう。

ペナルティ

チェイスフェイズで登場するモブ「虹の番人」の【攻撃力】を+1する

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに
解決する

QUEST クエストカード

「虹の橋に近づいてはならない」

「虹の橋」と聞いて、思い浮かぶのはこちらだ。聞き込みの結果も、多くの方は「虹の橋」は「近づいてはならない」と覚えている。

「虹の橋」はベットたちが死後辿り着く安息の場所で、むやみに近づいて安らかな暮らしを邪魔立てしてはならない、とが。

必要情報点

1

生者が天国に行こうとしていると疑われて、智慧や歯車の天使たちに罰せられる、とが。

クエスト詳細

よくよく調べたところ、「虹の橋に近づいてはならない」という伝説はほんの10年前から流れ出したものようだ。それも、マリエッタ限定で。

最近では尾ひれがついてバリエーションが増えてきたが、最初に流れ出した噂の内容は共通している。「『虹の橋』はベットが死後辿り着く安息の場所で、生者が行こうとすると死んでしまう危険がある」。

マリエッタにいる何者かが、意図的に噂を流している。「虹の橋」に近づかせたくない理由があるのだろうか。

ペナルティ

なし

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに
解決する

QUEST クエストカード

「虹の橋の先で待っている」

「虹の橋」について文献を調べると、出てくるのはこちらのほうだ。亡くなったベットたちが「虹の橋の先で待っている」というもので、詩とセットで語られることも多い。ベットビジネスのセールストークに使われることもあるようだ。

必要情報点

1

特に北の大陸ではこちらの伝説が流布しているようだ。異国の人には知らなかったし、マリエッタの人々も詩のことはよく知らない。

クエスト詳細

よく調べたところ、大戦直後、20年前にはもう既に、北の大陸で流れ出していた伝説のようだ。尾ひれがついたり削られたりしているものの、最初の内容は、「『虹の橋』は天国の前にあり、元気になったベットたちが遊びながら、飼い主と一緒に天国の門をくぐる時を待っている」というものだった。

西側、太陽の国がおそらく初出。詩の原作者だという人も何人かいるようだが、決定的な証拠はない。

ペナルティ

なし

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに
解決する

QUEST クエストカード

「虹の橋に近づいてはならない」

「虹の橋」と聞いて、思い浮かぶのはこちらだ。聞き込みの結果も、多くの方は「虹の橋」は「近づいてはならない」と覚えている。

「虹の橋」はベットたちが死後辿り着く安息の場所で、むやみに近づいて安らかな暮らしを邪魔立てしてはならない、とが。

必要情報点

2

生者が天国に行こうとしていると疑われて、智慧や歯車の天使たちに罰せられる、とが。

クエスト詳細

よくよく調べたところ、「虹の橋に近づいてはならない」という伝説はほんの10年前から流れ出したもののようだ。それも、マリエッタ限定で。

最近尾ひれがついてパリエーションが増えてきたが、最初に流れ出した噂の内容は共通している。「『虹の橋』はベットが死後辿り着く安息の場所で、生者が行こうとすると死んでしまう危険がある」。

マリエッタにいる何かが、意図的に噂を流している。「虹の橋」に近づかせたくない理由があるのだろうか。

ペナルティ

なし

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに解決する

QUEST クエストカード

「虹の橋の先で待っている」

「虹の橋」について文献で調べると、出てくるのはこちらのほうだ。亡くなったベットたちが「虹の橋の先で待っている」というもので、詩とセットで語られることも多い。ベットビジネスのセールストークに使われることもあるようだ。

必要情報点

2

特に北の大陸ではこちらの伝説が流布しているようだ。異国の人は知らなかったし、マリエッタの人々も詩のことはよく知らない。

クエスト詳細

よく調べたところ、大戦直後、20年前にはもう既に、北の大陸で流れ出していた伝説のようだ。尾ひれがついたり削られたりしているものの、最初の内容は、「『虹の橋』は天国の前にあり、元気になったベットたちが遊びながら、飼い主と一緒に天国の門をくぐる時を待っている」というものだった。

西側、太陽の国がおそらく初出。詩の原作者だという人も何人かいるようだが、決定的な証拠はない。

ペナルティ

なし

解決場所

なし

解決方法

情報開示とともに解決する

QUEST クエストカード

自立した大人に育てるために

フラヴィオはいつも、どこか遠くを見ているような眼差しをしていた。外向きの話し方や出してきたフライト・プランはしっかりしていたけれど、やるうとしている行動は、ひどく子供っぽいというが、ふわふわしている。

言葉や礼儀といった外面は教育によって繕っても、本人の内面は視線や行動に出るものだ。彼がどうしてこんな行動に出ているのか、分析してみたい。

必要情報点

2

クエスト詳細

ストラス家は、北の大陸の半島の出で、上流階級だ。親が家にいない環境、教育方針、養育環境。そこに、フラヴィオの行動の謎を解く鍵があるかもしれない。この時代、北の大陸の上流階級の間では、「自立した大人に育てるために」、親と引き離して子どもを1人にさせるべきだ、という養育論が流行っていた。北の大陸の常識からすれば、フラヴィオが置かれた環境は不思議なものではない。けれど、マリエッタの人の感覚からすると、なんだかいびつに感じるのだ。ユエインに詳しく相談してみよう。

ペナルティ

なし

解決場所

7番のマス（異国人街）

解決方法

【感覚】+【反応】の判定に成功する

QUEST クエストカード

「虹の番人」の正体

マリエッタが「虹の橋の伝説」を書き換えようとした者たち。彼らは、10年前から活動を始めている。奇しくも、「虹の番人」の噂が出始めたのも、9から10年ほど前のことのようにだ。

奇妙な符合。「虹の橋」を守ろうとして、噂を流しているのは「虹の番人」ではないだろうか？ 実際、「虹の番人が虹の橋を守っている」という噂もあった。彼らの正体を見つけ出そう。

必要情報点

2

クエスト詳細

重要な手がかりを見つけたことができた。「虹の橋に近づいてはならない」という伝説を10年前に流していた人物の1人が、今は孤児院を運営している神父様だったのだ。彼が「虹の番人」だろうか？

問われた神父様はこう答えた。「わかりました、事情を説明しましょう。ただ、『虹』と『航空力学』に詳しい者でなければ、この話は理解できないかもしれません……。」

ペナルティ

なし

解決場所

11番のマス（神父の孤児院）

解決方法

【技術】+【教養】の判定に成功する

QUEST クエストカード

自立した大人に育てるために

フラヴィオはいつも、どこか遠くを見ているような眼差しをしていた。外向きの話し方や出てきたフライト・フランはしっかりしていたけれど、やるうとしている行動は、ひどく子供っぽいというが、ふわふわしている。

言葉や礼儀といった外面は教育によって繕っても、本人の内面は視線や行動に出るものだ。彼がどうしてこんな行動に出ているのか、分析してみたい。

必要情報点

3

クエスト詳細

ストラス家は、北の大陸の半島の出で、上流階級だ。親が家にいない環境、教育方針、養育環境。そこに、フラヴィオの行動の謎を解く鍵があるかもしれない。この時代、北の大陸の上流階級の間では、「自立した大人に育てるために」、親と引き離して子どもを1人にさせるべきだ、という養育論が流行っていた。北の大陸の常識からすれば、フラヴィオが置かれた環境は不思議なものではない。けれど、マリエッタの人の感覚からすると、なんだかいびつに感じるのだ。ユエインに詳しく相談してみよう。

ペナルティ

なし

解決場所

7番のマス（異国人街）

解決方法

【感覚】 + 【反応】
の判定に成功する

QUEST クエストカード

「虹の番人」の正体

マリエッタが「虹の橋の伝説」を書き換えようとした者たち。彼らは、10年前から活動を始めている。奇しくも、「虹の番人」の噂が出始めたのも、9から10年ほど前のことのようにだ。

奇妙な符合。「虹の橋」を守ろうとして、噂を流しているのは「虹の番人」ではないだろうか？ 実際、「虹の番人が虹の橋を守っている」という噂もあった。彼らの正体を見つけ

必要情報点

3

クエスト詳細

重要な手がかりを見つけることができた。「虹の橋に近づいてはならない」という伝説を10年前に流していた人物の1人が、今は孤児院を運営している神父様だったのだ。彼が「虹の番人」だろうか？

問われた神父様はこう答えた。「わかりました、事情を説明しましょう。ただ、『虹』と『航空力学』に詳しい者でなければ、この話は理解できません……。」

ペナルティ

なし

解決場所

11番のマス（神父の孤児院）

解決方法

【技術】 + 【教養】
の判定に成功する



7 噂の出本は？

・ 「虹の橋に近づいてはならない」

・ 「虹の橋の先で待っている」

を解決したら、以下のような描写をして下さい。その後、

・ 「虹の番人」について

を完了した段階で、

・ 「虹の番人」の正体

を開示します。

「虹の橋の伝説」は2種類あった。20年前から北の大陸で広く知られているものと、10年前からマリエッタでだけ知られている噂と。それも、後者は特にここカオスエリアで広まっているようだ。

マリエッタに、人を「虹の橋」に近づかせたくない者がいる。10年前から活動し、人に知られず噂を流して、「伝説」の内容をすり替えていつている。

文献や新聞・雑誌に残っているわけではないから、口頭の噂で拡散させたということだ。

とうてい1人でできる芸当ではない。「組織的犯行」だ。いったいどんな連中だろうか。

このあたりの内容は、プレイヤーが推理して似たようなことを察することもできるでしょう。その場合は、推理の内容を肯定して、それに沿って進めたほうが良いでしょう。



8 「虹の番人」の正体

・ 「虹の番人」の正体

を解決（【技術】＋【教養】の判定に成功）したら、以下のような描写をして下さい。

マリエッタの南東にある教会、そこに併設された孤児院からは、子どもたちの笑い声が聞こえてきます。小高い丘の上であって石造りですが、壁面には葛が生い茂り、またところどころ壊れていて雨漏りもしているようです。

質素な佇まいですが、生活費が高いマリエッタでたくさんの子供たちを養っているのだからたいしたもの。そんな孤児院を運営しているのが、教会の神父様です。だいたいいつも憂鬱そうな顔をしています、子どもたちには好かれています。

実は歴戦のパイロットで、キルマークの数も「数え切れないほど」。それと面倒見の良さもあって、カオスエリアの契約飛行士からは非常に尊敬されています。

今は外部の人と会うことも少ないですが、10年前は一流のパイロット。その立場からなら、「虹の橋に近づいてはならない」という噂を流すことも容易だったことでしょう。

フラヴィオのことを話して、虹の橋について聞いただと、神父様は重い口を開きます。

神父「……虹に向かって、飛ぼうとしている子がいるんだね？」

神父「理由があるのだ。虹の輪に向かって飛んではいけない。」

神父「空から見える「虹」は地上の虹とは違う。「虹の輪」になるんだ。」

神父「北の大陸では「ブロッケン現象」といわれているものだ。」

神父「学者の話では、自分の機体の影の周りで光が散乱されることで、虹の「輪」ができるそうだ。」

神父「虹の輪ができるのは山地、それも霧の日が多い。視界が悪く、地表面は高くなるということだ。」

神父「虹の輪に「向かって」飛ぶと、地上の自分の影に向かって飛ぶということになってしまうのだ。」

神父「山肌を見つけたときにはもう遅いかもかもしれない。下降気流に捕まったら、なかなか上がれなくなる。」

神父「それに、慌てて操縦桿を引き上げても、速度が足りなければ、揚力を失ってストールを起こしてしまう。」

神父「……11年前、事故があったんだ。」

神父「パイロット仲間と事故原因を調査して、出した結論がコレだった。」

神父「本当に虹の輪が理由だったのかはわからない。パイロット連中以外には理解されなかった。」

神父「それでも、我々は「虹の橋」が原因だと思えてならなかった。だから、噂を流し、「虹の番人」の活動を始めたのだ。」

神父「フラヴィオさんのフライトは、危険だ。」

神父「速度が出るハイチューン機で、パイロットはまだ未熟で、心の調子もおぼつかない。」

神父「防げる事故だぞ？防がなければならない。」

神父「フラヴィオさんはきっと止まらないのだろう。だから……。」

神父「君たち「護衛」にも頼みたい。フライトの日、「虹の番人」は彼の機体を襲撃するだろう。」

生活費が高い：

食品や飲料水といった生活必需品を外貨での輸入・船運に頼ることになるため、その価格は高騰します。

神父「けれど、護衛の仕事を受けた以上、君たちも戦わないわけにはいかないだろう？」

神父「だから、その後は君たちが彼を止めてくれ。きつと、君たちの言葉なら、聞いてくれるだろう。」

そう言うと、神父は頭を下げてきます。胸に下げた十字架がキラリと光ります。

このイベントが発生した段階で、チェイスフェイズが「Bルート 「虹の番人」との決戦」に変化します。虹の番人からフラヴィオを守る必要がなくなり、また4ターン以内に勝利してしまった場合もフラヴィオが死亡しなくなります。



9 ストラス家の事情

・ 自立した大人に育てるために
を解決（【感覚】 + 【反応】の判定に成功）したら、以下のような描写をして下さい。

異国人街のホテル。ユエインは忙しそうにしていたが、時間を見つけて、下のカフェテリアで話すことができました。

苦味が強いお茶が出されますが、ユエインはおいしそうに飲んでいました。

ユエイン「フラヴィオ坊ちゃまのこと……。」

ユエイン「メイドの私が言っているのかな。でも…。」

ユエイン「坊ちゃまは『自立』してると思う。ロディーを、犬を飼ってたのも『自立』の一部なんだ。」

ユエイン「周りの人たちも、アンジェロ様も、『自立』することを期待してた。それがあたりまえだから。」

ユエイン「私は異国の出身でね、コッチのことで驚くことは多いんだけど、一番驚いたのは子育て！」

ユエインはロビーの本棚を探して、一冊の本を取り出してきました。

サドラーズ「母と子」

ユエイン「コッチでは、『優しい母親』はダメなんだって。赤ちゃんは食べ物とミルクを与えたら放っておいて、泣いても構っちゃいけないんだって。」

ユエイン「子どもが早く『自立』できるように、親と子どもと一緒にいない方がいいんだって。」

ユエイン「小さい頃から1人で寝るんだって！」

ユエイン「こう、西の大陸の偉い人たちが言うもんだから、旦那様も心を鬼にして、あんまりフラヴィオ坊ちゃまに構わないようにしているんだ。」

ユエイン「ジュリア様、お母様はもっとお優しい方なんだけれど、肺の病気ですとサナトリウムにいらっしやって。」

ユエイン「でもね、私、コッチの育て方はおかしいと思う。ウチの国では、子どもと親を離したりなんかしない。」

ユエイン「フラヴィオ坊ちゃまは家ではいつも寂しそうにしてた。ロディーは親友だった、兄弟みたいだった。」

ユエイン「だから、あんなにショックだったんだ。それで、『虹の橋を渡って会いに行こう』なんて言ってたんだ。」

ユエイン「でもそれだけじゃないよ。フラヴィオ坊ちゃまが危ないことをしたがるのは、そうすれば旦那様が構ってくれるから。」

ユエイン「フラヴィオ坊ちゃまは旦那様に見てもらいたいんだ。それで、一緒にロディーを悼んで欲しいんだ。」

ユエインはそう言ってお茶を飲み干すと、また仕事に戻るようです。



10 あなたは監視されている

5つ以上のクエストを解決した後で、

- ・ PCの誰かが15番の「情報屋通り」にいる
- OR
- ・ 2日目夜になる

のいずれかの条件を満たしたら、以下のような描写をして下さい。

情報収集を進めているところ、懇意にしているフィクサーのジュゼッペが、こちらにコンタクトをしてきました。

フィクサー「おいおい、いったいどんなヤマに首突っ込んだんだ？」

フィクサー「把握してるだけでも4箇所のブローカーに、それぞれ列の人間が聞き込みをかけていた。うち3人は契約飛行士だった。」

フィクサー「あんたらのことを嗅ぎ回ってるやつらがいる。」

フィクサー「せいぜい背中に気をつけな……。」

このイベントが発生したら、

- ・ 後方確認

のクエストが発生します。



11 虹の色した橋を架けよう

- ・ 「虹の番人」の正体

- ・ 後方確認

- ・ 自立した大人に育てるために

の全クエストを完了したら、以下のような描写をして下さい。

ダニエレ・ピアンキの居場所がわかりました！「虹に向かって」飛行しようとしているのがフラヴィオ・ストラスであることまで突き止め、異国人街のホテルに潜伏したところのようです。

皆さんはダニエレの顔を知っています。アルコバレーノなどでよく顔を合わせています。現地に行ってみると、見知った顔がホテルのロビーにいるのを見つけられるでしょう。

ダニエレ「なんでマリエッタくんだりまで来て、危険なフライトをしようとするんだぁ……。」

ダニエレ「虹が収まるまで拘束できりゃあいいんだ……。護衛が厄介だな……。」

などとぶつぶつ言いながら、周囲を見渡しています。

今なら、ダニエレにコンタクトを取ることができそうです。

ダニエレ「うわっと、珍しいなこんなどころで。」

ダニエレ「えっと、その、オレは依頼が転がってないかと……。」

PCたちがダニエレを問いただせば、本当のところを白状します。

ダニエレ「……ああそうだ。おれたちが『虹の番人』さ。」

ダニエレ「アルコバレーノで妙な依頼をされたら。そのとき「虹の橋」がどうこう言ってるのが聞こえてきてな。」

「虹の番人」の一員として、こりゃ放ってはおけんと。」

ダニエレ「探るような真似をして悪かった。…フライトを止めるとは言わんよ。他の契約飛行士の仕事を止めさせるなんて野暮なことはしない。」

ダニエレ「坊っちゃんの機体が飛んだのを見たら、俺たちも追いかけてもらおう。空戦にだってなるだろう。」

神父様に殺されちまう：
ダニエレ流の冗談です。

ダニエレ「お互い仕事だ。手加減はなしでいこうぜ。」
ダニエレ「だが、俺たちがあの小僧を捕まえられなかったとして、そのまま死なれちゃあまずい。」

ダニエレ「まずオレが神父様に殺されちまう。死体が2つだ。そしたら、あんたたちも寝覚めが悪いだろう？」
ダニエレ「だから、万一のときはお前らが小僧を止めて欲しい。っと、まずい、アレ、メイドじゃないか……。」

見ると、なにやら用事の帰りらしく、袋を下げたユエインがロビーに入ってきました。
ユエイン「護衛の皆さん、と……どなたですか？私はユエインと申します。」

プレイヤーが積極的にダニエレを隠そうとしなければ、ユエインとダニエレが出会うことになります。また、プレイヤーが積極的にダニエレ/ユエインに事情を説明しようとするなら、それに乗って下さい。

ユエインはダニエレにいくつか質問を投げかけています。腕を組んでおり、見定めるような眼差しです。
やがて、根負けしたのか、ダニエレはユエインに事情を説明しました。

ユエイン「……『今』虹に向かって飛ぶことを止められても、その後はどうなるのでしょうか…。」
ダニエレ「そこは、『虹の橋の伝説』をそれとなく教えて、これからは虹に向かって飛ばないようにするのさ。」
ユエイン「フラヴィオ坊ちゃまの場合、それで止まるとは思えません。」
ユエイン「あなたは知らないでしょうけれど、フラヴィオ坊ちゃまは『自立』してますから。そんな脅して止まることはないでしょう。」
ダニエレ「『自立』？」

ユエインとダニエレは話し込んでいます。
やがて……。

ダニエレ「オレに良い考えがある。」
ダニエレ「フラヴィオ坊ちゃまを『一人前』にしてやるよ。」
ダニエレ「そう、あのお父さんに認めさせてやる。要は、『自立』させないといけないから、親と一緒にできないんだよな。」
ダニエレ「だったら、『自立』できたって認めさせてやれば、一緒にいてもいいってこった。」
ダニエレ「親父に襲いかかる空賊と空戦して、勝利を掴めば、そりゃあ立派に『自立』だろ？」

ユエイン「そんなめっちゃくちゃな！いえ、でも……。」
ダニエレ「そう。要は、親父さんが自信を持って、対等に坊っちゃんを抱きしめられるようにすりゃいいんだ。」

ダニエレ「ヒール役は任せてくれ。……あ、でも訴追とか賞金首とかは勘弁な。」
ダニエレ「そおーいうこった、飛行士諸君！」とダニエレは、吹っ切れた顔でこちらに向き直ります。
ダニエレ「虹の番人の強さを、見せてやるよ。大きな虹が出た日だろ？」
ダニエレ「どうだ？一枚囁まないか？」

ここで、プレイヤーが相談して、ダニエレたちの提案に乗るかどうかを決めることができます。

提案に乗る場合、チェイスフェイズでは「虹の番人」はアンジェロ氏の方を襲撃し、フラヴィオとPCたちが救援に向かう展開「Aルート」になります。

提案に乗らない場合は、(提案が出ない場合同様)「Bルート」になります。

提案に乗る場合

ダニエレ「乗り気か、いいねえ。さすがに話がわかる。」
ダニエレ「俺たちなら、アンジェロ氏の居場所は把握できる。けっこうネットワークが広いんでね。」
ダニエレ「それじゃあ！そのときは、よろしくな。」
と言うと、腕を振って去って行きました。

提案に乗らない場合

ダニエレ「そうかい、残念だな。」
ダニエレ「だが俺たちも、坊っちゃんが危険なフライトをするのをみすみす見逃すつもりはない。」
ダニエレ「本気で止めにいくからな。」
と言うと、こちらに人差し指を指して、それから去って行きました。

チェイスフェイズ



10 チェイスフェイズ

チェイスフェイズでは、これまでのイベントでの選択次第で展開が変わります。

まず、以下の描写をして下さい。

翌朝。天気予報の通り、朝から雨がしとしとと降っています。にわか雨と違って量が多く、湿気もあります。

雨上がりは、きっと大きな虹がかかることでしょう。

飛行用のゴーグルを被ったフラヴィオは、グローブをした拳を強く握りしめています。

相変わらず遠くを見ているような目ですが、今その視線の先にあるのは、大きな大きな虹でした。

水平線の向こうに映る巨大な円弧は、赤から紫まで七色に輝いています。

フラヴィオ「燃料は十分。ここから半島にまで飛んでいけるだろう。」

フラヴィオ「飛行士の皆さん、ボクのがままに付き合ってください、本当にありがとうございます。」

フラヴィオ「空賊から守っていただくことが、契約内容です。虹の橋の向こうまで、付き合っていたただかなくても大丈夫です。」

飛行帽を被ったフラヴィオは、いつもよりも自信に満ちて、精悍な顔つきをしています。

機器のチェック、エンジン始動のシーケンスも堂に入ったもの。コックピットが狭いためか、小柄な体軀も気持ち大きく見えます。



11 B・Cルート

「虹の色した橋を架けよう」が発生していない／ダニエレたちの提案に乗っていない場合はこちらになります。

フラヴィオ「じゃあ…行くよ、ロディー。」

そう言うと、フラヴィオの機体は滑水して空へと舞い上がりました。

虹が出たのは、マリエッタから大きく西、半島の方角です。

フラヴィオの機体は民間機とは思えないほど高速で、雨雲に追いつこうかという勢いです。戦闘機をこのスピードで飛ばし続けたら、燃料が持ってもエンジン温度が危ないでしょう。

しかし数分経って、異変が起こります。

キャノピー越しに空気の湿り気を感じられるようになり、海面にはうっすらと霧がかかったような印象を受けます。

そして、追いかけていたはずの虹はすっと消えていつ、代わりに眼下に、大きな虹色の輪が現れました。

フラヴィオ「なんだ、何が起きてるんだ？あれが、虹の橋……？」

フラヴィオ「……行ってみよう！」

しかし、虹ばかり見ているわけにもいきません。上空に視線をやったとき、雲間に小さい点のような機影が見えたのです。

機影はどんどん大きくなってきています。サイズからして戦闘機。それも、眼が良い飛行士なら、翼に虹色の盾のようなインシグニア（所属を示すマーク）が描かれているのがわかるでしょう。

虹の番人リーダー「やっと追いついたぞ、なんてスピード出しやがる！」

虹の番人リーダー「そこのお前ら！虹の輪に近づいちゃいけないんだぜ！力づくでも、止めてやるぞ！」

七色：

イタリア語圏でも虹は七色とされています。

[http://www.coloriacobaleno.net/7-\(sette\)/](http://www.coloriacobaleno.net/7-(sette)/)



12 Cルート 虹の橋に近づいてはならない

「虹の番人の正体」が発生していない場合はこちらになります。

フラヴィオ「空賊？なんだってこんな空域で……。」

フラヴィオ「あと少し、あと少しで虹の向こうに行けるんだ。」

背後から、謎の空賊「虹の番人」が襲撃してきました！
正体は不明、目的も不明です。

1つ確かなことは、彼らがフラヴィオを狙っているということです。

フラヴィオ「僕らもかなりの速度で飛んできたんだ。それに追いつこうとしてるってことは、よほどの新型機か、あるいは…エンジンに過負荷をかけているか。」

フラヴィオ「皆さん、振り切りましょう！このまま逃げます！」

虹の番人リーダー「やろう、このままじゃ追いつけないか！」

虹の番人リーダー「ダイブして速度を付ける。下からすくい上げるんだ！」

虹の番人たちは海面から掬い上げるように攻撃をかけてきました。フラヴィオの機体を守りながら戦う必要があります！フラヴィオはリアクションボーナスが大きい低空で、回避機動を取るでしょう。

護衛対象 NPC として、フラヴィオの「S.72」が登場します。

敵 NPC として、ダニエレの「M.G.201 "コローリ"」と、[PC 人数 - 1] 機の「虹の番人」が登場します。

このチェイスフェイズの空戦勝利条件は、

「敵機の全滅」

このチェイスフェイズの空戦敗北条件は、

「PC が全滅する」

以上を伝えたら、チェイスフェイズを開始して下さい。

ただし、フラヴィオの生存条件は、

「フラヴィオ機がエンジンに被弾する」

または

「フラヴィオ機が合計3つ以上のダメージを受ける」

または

「チェイスフェイズが5ラウンド以上継続する」

フラヴィオの死亡条件は、

「フラヴィオ機が勝利条件の被弾を受けないまま、4ラウンド以内に敵機を全滅させる」となります。

もし死亡条件を満たしてしまった場合、フラヴィオは虹の輪に飛んでいって、墜落・死亡してしまいます。

Cルート NPC のルーチン

フラヴィオ機: 最初は中空にプロットしつつ低空を志向。上昇は行わず、DP は回避判定や対抗判定を優先。機動判定で行動済みの PC の前に入れるときは、機動判定を行う。

ダニエレ機: 最初は中空にプロットしつつ低空を志向、下降や機動判定を用いてフラヴィオの撃墜を狙う。フラヴィオを攻撃できない場合は PC に射撃判定を行う。

虹の番人機: 中空から高空を志向、PC の撃墜を狙う。射撃判定できるときは射撃。できないときは機動判定 > 射撃、それもできなければ下降 > 射撃。射撃判定の後は、高空に行動前の PC がいない限り、上昇する。

会話イベント

5 ターン目開始時

フラヴィオ「……見えない！もうどこにも！」

フラヴィオ「間に合わなかったのか……。虹の輪は消えてしまった。」

フラヴィオ「ごめん、ロディー……。」

戦闘が長引いたため、虹の輪は消えてしまったようです。

フラヴィオ機がエンジンに被弾または3つ以

上のダメージ

フラヴィオ「機体の速度が維持できない！」

フラヴィオ「せめてあの虹の輪に……。」

フラヴィオ「う、うわわ、海面が近い！」

フラヴィオ「虹はどこにいったんだ？幻だったのか…やっぱり……。」

フラヴィオは虹の輪に向かって下降しましたが、「虹の橋」は見つからなかったようです。

上のいずれも満たさないまま敵機が全滅

最後の「虹の番人」が海面に落ちました。これで、空戦は勝利となります！

フラヴィオ「やった…！飛行士の皆さん、ありがとうございます！」

フラヴィオ「虹の橋、まだ見えてる！行くよ、ロディー！」

虹が見えなくなる前に、空賊を退けることができました。フラヴィオは、さらに速度を上げて虹に向かいます。

海上には霧が出ており、下方の視界はあまりよくありません。そして、

フラヴィオ「虹の…ッ!？」

鈍い衝突音と、霧の下からでもわかる大きさの水しぶき。

海上に降りれば、海面にフラヴィオの機体の破片が漂っているのを発見できるでしょう。ロープを使って、この場でコックピットを回収することもできるかもしれませんが。先に墜落していた「虹の番人」たちも、手伝ってくれます。

また、通信機で一報入れれば、空軍にヘルプを求めることもできます。

虹の番人リーダー「防げなかったのか……くそっ、くそッ！」

虹の番人たちは、降りてきた皆さんに対して事情を説明してくれます。

ここで、クエスト「「虹の番人」の正体」の内容を説明します。

虹の番人リーダー「念のため、のつもりだったんだ。でも、本当に突っ込んでしまうなんて。」

虹の番人リーダー「ああ、くそったれ！」

虹の番人リーダー「……お前らが気にすることじゃない。お前らは自分の仕事をやっただけだ。」

空軍も到着し、やがて、コックピットを引き上げることができます。

コックピットは血だらけになっていましたが、フラヴィオは安らかな表情で、眠るように亡くなっていました。おそらく海面との衝突による衝撃でしょう。

座席には、虹色をした薔薇の花もありました。

やがて、連絡を受けたアンジェロ氏が、ヴェスパで現場に到着します。

海面との衝突：

直近では Lion Air Flight 610 が有名ですが、航空機は時速数百 km で移動し巨大な運動エネルギーを持っているため、海上での墜落事故でも機体は損壊し、搭乗員は死亡しえます。



13

Bルート 「虹の番人」との決戦

「虹の番人の正体」が発生しているものの、Aルート
の条件を満たしていない場合はこちらになります。

ダニエレ「さあて、負けるつもりは毛頭ないが……も
しものときは、頼むぜ。そっちの護衛ちゃんたち。」

フラヴィオ「あと少し、あと少しで虹の向こうに行け
るんだ。」

背後から、「虹の番人」が襲撃してきました！撃ち落
としてでもフラヴィオを止めるつもりでいるようです。

フラヴィオ「近づいちゃいけない？いきなりなんなん
ですかあなたたちは！」

フラヴィオ「僕らもかなりの速度で飛んできたんだ。
それに追いつこうとしてるってことは、よほどの新型機
か、あるいは…エンジンに過負荷をかけているか。」

フラヴィオ「皆さん、振り切りましょう！このまま逃
げます！」

ダニエレ「おおっと、坊っちゃんだけ逃げられるつ
てのが一番イヤなんだ。」

ダニエレ「当てなくていい。遠くから牽制射撃してや
りゃあ、回避機動を取るだろう。」

ダニエレ「空戦の中に絡め取る。あの坊っちゃんには、
空の怖さってのを一等席で教えてやらなきゃな！」

虹の番人たちはフラヴィオに威嚇射撃を行い、包み込
むように空戦に巻き込んで行きました。

フラヴィオ機は空戦から除外します。その場で巻き込
まれています。虹の番人たちに狙われることはありません。

敵NPCとして、ダニエレの「M.G.201 "コローリ"」
と、[PC人数-1]機の「虹の番人」が登場します。

このチェイスフェイズの空戦勝利条件は、

「敵機の全滅」

このチェイスフェイズの空戦敗北条件は、

「PCが全滅する」

以上を伝えたら、チェイスフェイズを開始して下さい。

Bルート NPCのルーチン

ダニエレ機: 中空から高空を志向、PCの撃墜を狙う。
射撃判定できるときは射撃。できないときは機動判定>
射撃、それもできなければ下降>射撃。DPが7以上余っ
ていれば上昇する。

虹の番人機: 中空から高空を志向、PCの撃墜を狙う。
射撃判定できるときは射撃。できないときは機動判定>
射撃、それもできなければ下降>射撃。射撃判定の後は、
高空に行動前のPCがいない限り、上昇する。

会話イベント

ダニエレ撃墜時

ダニエレ「ここまでか、脱出する！手加減したつもりは
ないが、相手が強かったってとこかな。」

虹の番人全滅時

ダニエレ「俺たちが負けるなんてな……。後は頼んだぞ、
護衛諸君。飛行士らしく、契約には最善で応えてみせろ。」

激戦の末、皆さんは空戦に勝利できました。海上には
霧がかかっており、虹の輪はまだ見えているようです。

フラヴィオ「終わったのか……？」

フラヴィオ「あ、ありがとうございます！皆さんが
守ってくれたおかげです！」

フラヴィオの機体は無傷です。無我夢中で戦闘機動を
繰り返した後ですが、燃料もまだまだあるでしょう。

フラヴィオ「そうだ、虹の輪！今ならまだ……。」

このあたりで、PCがフラヴィオに対し虹の輪の危険
を説明するロールを行うものと思います。もしロールプ
レイが難しい場合は、誰かが【感覚】+【教養】の判定
に成功すれば良いものとしてください。

フラヴィオ「そんな！だって、きっと、きっとあそこ
に行けば、またロディーに！」

フラヴィオ「会えるって……。」

通信が切れましたが、フラヴィオの機体は大きくター
ンし、引き返すようです。



14

Aルート 飛行士フラヴィオ

と、そこへアンジェロの部下の1人が駆けてきます。

部下「大変です！『虹の番人』を名乗る空賊が、アンジェロ旦那様のヴェスバを襲撃してきました！！」

部下「数は[PC人数+1]と多いです。申し訳ありません、皆様、どうか」

そこで話を遮って、フラヴィオが話し出します。

フラヴィオ「助けに行かなくちゃ！」

フラヴィオ「父さんが！？そんな、ボクには護衛を付けてくれたのに、自分は護衛がいなかったのか？」

部下「護衛機が1機ついているはずですが、このままでは……。」

部下「普段はお車で移動していらっしゃったのですが、遠くシティエリアでの商談が入り……。」

部下「リゾートエリアの上空で、SOSの信号を発信なさいました。」

フラヴィオ「わかった。……異国人街からシティまで、同じルートを辿れば、きっと追いつける。」

フラヴィオは皆さんに頭を下げました。

動揺した様子ですが、今やまっすぐに皆さんを見据えています。

フラヴィオ「お願いします！ボクはこれから、父さんを助けに行きます。だから、依頼内容を変更、一緒に空賊たちと戦ってください！」

フラヴィオ「追加で報酬をお支払います。ボクも、非武装ですけどエスコートします。」

フラヴィオ「ロディーには『最後には』会いに行ける。橋の向こうでずっと待っている。」

フラヴィオ「だから今は……。」

PCたちが同意したら、ヴェスバの航路を辿るフライトが始まります。

フラヴィオ「非武装ですけど、コックピットは防弾なんです。この機体。父さんがどうしてもって。」

フラヴィオ「せめて、1機は拘束します。」

そう言うと、キャノピーを閉じて離水してしまいました。

リゾートエリアの上空に来ると、遠くに小さな機影が[PC人数+1]つ見えます。

海面を見ると、戦闘機が1機、それにヴェスバが1機、着水しているのが見えます。

ダニエレ「ハーッハッハッハー！他愛もないな、護衛君。そこで依頼人が誘拐されるのを見ているがいい。」

ダニエレ「おっと、新手か。これじゃあターゲットを回収できないなあ。」

フラヴィオ「やめろおー、父さんに近づくな！」

ダニエレ「威勢がいいな、パイロット！お前の相手は、この俺だ！」

先行したフラヴィオはダニエレ機にターゲットを取られ、低空に追われつつも回避機動を取り、やがてドッグファイトに移っていきました。

ユエイン「さて、皆さんのお相手は、不肖わたくしが務めさせていただきます。」

「虹の番人」たちに混じって、なんとユエインが戦闘機に乗って飛んできました！

おそらく、「空賊」である虹の番人たちが悪さをしないように、見張りを兼ねているのでしょう。

ユエイン「操縦だって、メイドのたしなみですわ。ダニエレほどではありませんが、退屈はさせないようにいたします。」

ユエイン「それにこの機体……あの旧式とは違って、最新式のエンジンです。馬力の違いがいかに重要か、僭越ながら教えて差し上げましょう！」

虹の番人「ふへっへっへ。言うまでもないが、本気でやらせてもらうぜえ。」

虹の番人「だって……その方が、楽しいだろおー！」

虹の番人たちは本気がかかってくるようです。一戦戦った後にも関わらず、機体は無傷。しかし、空軍が来るまで持ちこたえることができれば、番人たちは逃げ去るはずです。

敵NPCとして、ユエインの「P.11 "フェイジー"」と、[PC人数-1]機の「虹の番人」が登場します。



13 エンディングフェイズ

このチェイスフェイズの勝利条件は、

「敵機の全滅」 または

「5ターン目までPCのいずれかが生き残る」

このチェイスフェイズの敗北条件は、

「4ターン以内にPCが全滅する」

以上を伝えたら、チェイスフェイズを開始して下さい。

チェイスフェイズの後は、結末を描写します。エンディングフェイズの内容はプレイヤーと共同で作っていきませんが、目安として使えそうな描写を以下に用意してあります。GMは、ロールプレイの内容に応じて描写を変えることを強く推奨します。

A ルート NPC のルーチン

ユエイン機: 中空から高空を志向、PCの撃墜を狙う。射撃判定できるときは射撃。できないときは機動判定>射撃、それでもできなければ下降>射撃。DPが7以上余っていれば上昇する。

虹の番人機: 中空から高空を志向、PCの撃墜を狙う。射撃判定できるときは射撃。できないときは機動判定>射撃、それでもできなければ下降>射撃。射撃判定の後は、高空に行動前のPCがいない限り、上昇する。

C ルート

フラヴィオが死亡した場合

数時間後。皆さんは、空軍基地の会議室に集合しています。おそらく、(金持ちや貴族の) 被害者から話を聞くために普段から使っている部屋なのでしょう。立派な絨毯が敷かれており、調度はかなりしっかりしています。

アンジェロ氏もユエインに支えられて同席しており、空軍からは上級佐官が出席。さらには襲ってきた「虹の番人」たちも同席し、また他に著名な契約飛行士や孤児院の神父様も駆けつけたようです。そして机のそばに、担架に載せられ白い布を掛けられた遺体が横たえられています。

重い沈黙の中、ときおりハンカチーフを顔に当てながら、アンジェロ氏が口を開きます。

アンジェロ「フラヴィオは、フライト・クラブで一番の腕前だったんだ。」

アンジェロ「飼い犬を亡くして、ひどく落ち込んでいたから、せめてこの旅行で気が晴れればと……。」

アンジェロ「せめて、もっとよく見ておけば……。」

アンジェロ「護衛の飛行士諸氏を責めることはありません。襲撃者からは、守ってくれたのですから。」

襲撃者の話が出たところで、今度は「虹の番人」のリーダー、ダニエレ・ピアンキが話します。苦渋を極めた顔をしており、握る拳には無念が滲んでいます。

ダニエレ「…『虹の輪』が事故の誘因となるリスクは、噂程度だが確認されていた。」

ダニエレ「聞けばヨタ話だと思うだろう。実際に事故が起きるまでは。」

ダニエレ「だから、俺たちはエンジンを撃ち抜いても、彼を止めようとしたんだ。」

会話イベント

空戦が続いている限りは、各ターンに以下のような会話が入ります。

1ターン目終了時

ダニエレ「はっはぁ！低空に追い詰めたぜ！ここなら、空戦がターゲットからもよく見えるだろう。せいぜいビラせてやる！」

フラヴィオ「冗談！このS.72は、低空の方が速度が出るんだ！」

2ターン目終了時

ダニエレ「さあて、縦の機動。着いてこられるかな？」
フラヴィオ「速度がどんどん落ちていく……。追い越してしまう!？」

ダニエレとフラヴィオは大きく高度を上げました。

3ターン目終了時

ダニエレ「雨上がりで山際。ああ、見えたな。」

フラヴィオ「虹の…輪……？」

ダニエレ「ハッ、あんなものはただの自然現象だ。敵と、依頼人から目を離すんじゃねぇ！」

ダニエレ機が発砲します！しかし、フラヴィオ機には当たりません。

ここで、「虹の番人」の正体」で語るべき情報をプレイヤーに伝えます。

アンジェロ「ジュリアになんて伝えればいいんだ…。」

アンジェロ「誰も悪くない、不幸な事故。だが、それで私たちは、息子を喪ったんだ……。」

アンジェロは強く机を叩くと、ハンカチーフで顔を覆い、ユエインに付き添われて退席します。

今回の墜落事故は、まさしく「不幸な事故」として、報道されることでしょう。

皮肉にも、未成年の少年が犠牲者となったためにマスメディアの報道は大掛かりなものとなり、そして彼が「虹の橋に向かって飛ぼうとしていた」ことが明らかハッキリしていることから、今後は虹の橋の危険性についても啓発が進むことでしょう。

フラヴィオの墓は、当初は先祖と同じ教会の墓になる予定でしたが、母親のジュリアとメイドのユエインの主張で、ロディーの墓の隣に作られることになりました。

マリエッタ、ひいては世界では飛行機事故はいくつも起こっており、そのたびに少しずつ、安全面での改善が進んできました。しかし現状の技術では、パイロットの啓発や出発前点検程度が精一杯。電波式の LORAN や GPS といった測位システム、不燃性シート、そしてブラックボックスという仕組みなどの先進的な対策は、まだまだ水平線のはるか先にあります。

B・Cルート

フラヴィオが生存している場合

皆さんは空戦に勝利することができました。空軍に連絡を入れたので、やがて戦闘後の処理も行われることでしょう。

虹の橋は消えて、空は青々とした快晴になっています。帰り道のフライトは何事もなくエスコートでき、皆さんはフラヴィオを連れて、無事にマリエッタに戻ることができます。

アンジェロは仕事の合間に寄れそうだとということで、異国人街のホテルで待つことになります。帰った後もフラヴィオは気落ちした様子で、しかしそれでいてどこか達観したような表情も覗かせています。その視線は今も、遠く海の向こうを見ているようです。

フラヴィオ「虹の橋は、あの輪の向こうにはなかったんでしょうか。」

フラヴィオ「またもう1度、虹の向こうを探してみたい。まだそう思っています。」

フラヴィオ「おかしいですよね。こんな伝説を信じ込むなんて。」

フラヴィオ「それでも、ボクはなにかに縋りたかった。父さんが誘ってくれて、嬉しかったんだ。」

フラヴィオ「いつかまた会えるかな、ロディー。」

そう言うと、フラヴィオは虹色をした薔薇を取り出して、テーブルの花瓶に飾りました。

それからしばらくして、ユエインと一緒にアンジェロがホテルの部屋に戻ってきました。

アンジェロ「空賊に襲われたと聞いた。大丈夫だったか？」

フラヴィオ「護衛のみなさんがやっつけてくれたよ。でも、虹の橋には行けなかった。」

アンジェロ「そうか、だめだったか。」

アンジェロは「当然だ」とでも言いたげな様子。父子はどことなくぎこちない感じです。

アンジェロは再び、皆さんの方を向いて頭を下げます。

アンジェロ「息子を守ってくれてありがとう。念のためとのお願いだっただが、やはり出るものか、空賊は。」

アンジェロ「おかげで息子も大丈夫なようで、本当に感謝している。」

アンジェロ「無事にフライトができたようで良かった。」

それから、アンジェロはフラヴィオに向き直ります。フラヴィオもアンジェロの方を向いていますが、その視線は虹色の薔薇に注がれているように見えます。

アンジェロ「災難だったな。どうだ、少しは気分が良くなったか。」

フラヴィオ「うん、飛行士さんたちのおかげ。手配してくれて、ありがとう。」

フラヴィオ「忙しいのに、ありがとうね。もう虹の橋は探さないよ。」

アンジェロ「そうか。楽になったなら良いんだ。」

アンジェロ「空賊と戦ったとき、お前も一緒に飛んだんだろう？ 誇らしいよ。新学期になったら、友だちに自慢できるな。」

LORAN:

long range navigation. 地上の無線測位局からパルス波を発生させ、2箇所からのパルス波の到達時間の差から航空機や船舶の位置を測定するという航法支援システム。

フラヴィオ「自慢……？新学期か、そうか。そうなのかなあ。」

アンジェロ「フライト・クラブの人たちもきっと感銘を受けるはずだ。そうだ、ユエイン、確か再来週にコンチネンタル・エアラインズとの会食があったな。」

ユエイン「ございます。そのときに、リマインドをいたしますわ。」

フラヴィオ「父さんは、帰ったらまたすぐ仕事なんだよね。」

アンジェロ「そうだな、溜まった書類も片付けなければ。」
フラヴィオ「そう……。」

どうやら、フラヴィオの虹の橋探しはもうおしまいのようです。皆さんは、護衛の報酬を満額受け取ることができました。

ユエイン「旦那様、そろそろミスター・リーとの会合のお時間です。」

アンジェロ「ああ。それでは私たちはこれにて。飛行士の皆様、重ね重ね、ありがとうございました。」

去るアンジェロを、フラヴィオは目で追います。

フラヴィオ「帰ったら、ロディーのお墓参りに行くんです。」

フラヴィオ「お墓には、大きなニレの木を彫ってもらったんです。…神話で、悲しみの象徴なんだって。」
フラヴィオ「お父さんも、来てくれるといいな。」

フラヴィオは、父親が去っていった方をいつまでも見つめていました。

A ルート

チェイスフェイズの結果によって、エンディングの冒頭が変化します。その後は変わりません。

4 ターン以内に敵機を全滅させた場合

ダニエレ「おいおい、もう俺1人かよ！」

ダニエレ「こうなりゃスタコラだ！後は知らないぜ！」

見事空戦に勝利を取めた皆さんは、ヴェスパに居るアンジェロ氏を救出できるでしょう。

5 ターン経過した場合

空戦を始めて数分が経過。水平線の彼方、シティエリアの方角から、空軍機が接近してきています。

ダニエレ「げっ、空軍が来ちゃった。」

ダニエレ「こうなりゃスタコラだ！後は知らないぜ！」

空軍機を見た虹の番人たちは逃げ去ってしまいました。これで、ヴェスパに居るアンジェロ氏を救出できるでしょう。

4 ターン以内に PC が全滅した場合

ダニエレ「あと1機だけだ！そおら逃げろ逃げろ！」

虹の番人たちは、あと1機残ったフラヴィオ機を追い回しています！

フラヴィオ「せめて、せめて空軍が来るまで持ちこたえれば！」

フラヴィオ「飛べよ、S.72！」

しかしフラヴィオは、この短期間で空戦機動を使いこなすように成長してきているようです。空戦エネルギーを温存しながら右へ左へと機体を動かし、後ろについた虹の番人たちが射撃体勢につまみにくいように動き回ります。

やがて、シティエリアの方角から空軍機が接近してきました。

ダニエレ「よくここまで耐えたな。お前に免じて、こは退いてやろう！」

空軍機を見た虹の番人たちは逃げ去ってしまいました。これで、ヴェスパに居るアンジェロ氏を救出できるでしょう。

A ルート共通部分

というわけで、いつの間にやら、メイドが姿を消しています。その代わりに来たのは、空軍の飛行士たち。

空軍士官「後は我々にお任せください。それから、ヴェスパは後ほど回収するとして、まずは基地にお連れしましょう。」

というわけで、一行は空軍基地の会議室に通されます。おそらく、(金持ちや貴族の)被害者から話を聞くために普段から使っている部屋なのでしょう。立派な絨毯が敷かれており、調度はかなりしっかりしています。

アンジェロ「飛行士の皆さん、助けてくださったんですね。ありがとうございます、この御恩は必ず。」

アンジェロ「それに、フラヴィオ、助けに来てくれたのか……。」

フラヴィオ「父さん……。」

フラヴィオはアンジェロ氏の目をまっすぐに見ています。

対するアンジェロ氏は、視線を逸らすように西の方角を見ます。

アンジェロ「虹が出たのに、どうしてここに？」

アンジェロ「シティに向かう途中、大きな虹が見えたんだ。だから、お前も今頃と……。」

フラヴィオ「SOSを受信して、カルミンさんから連絡を受けたんだ。」

フラヴィオ「でも、さっきも虹が見えた。虹の、輪っかみたいな……。」

ユエイン「それが、『虹の橋に近づいてはならない』という物語の、正体ですね。」

ユエイン「襲ってきた方々には、空軍から御用があるそうですね。」

ユエイン「虹の原理は……うーん、説明は本職の飛行士の方にお願ひした方が良いでしょうか。」

PCに説明を任せる

アンジェロ「そういうことだったのか。」

アンジェロ「父さんも鼻が高いよ。」

フラヴィオ「……約束してほしいんだ。帰ったら、一緒にロディーのお墓参りに行こう。」

アンジェロ「ああ、約束する。すぐに帰ろう。」

フラヴィオ「墓石に、大きなニレの木を彫ってもらったんだ。庭の木陰で昼寝するのが好きだったから。」

アンジェロ「昼寝か。そうか、私はそんなのも、見たことがないんだな。」

フラヴィオ「異国人街で、不思議な花を見つけたんだ。早く帰って、お供えしたい。」

フラヴィオ「これ、レインボー・ローズ。水に染料を混ぜて吸わせて、花卉を虹色にしたんだって。」

フラヴィオ「父さんはもうロディーに会えないんだ。」

と、フラヴィオはちょっと恨みがまじげな目を向けます。

フラヴィオ「でも、ボクにはまだ会えるから……。」

アンジェロ「そうか、そうだな。…空賊が来たとき聞いた時、久方ぶりに肝が冷えた。最初に思い浮かんだのがジュリアの顔、それから、お前の顔だった。」

アンジェロ「空賊と戦うのを見ていたよ。立派になったなあ。」

アンジェロ「しばらく見ないうちに、もう一人前か。父さんも鼻が高いよ。」と少し寂しそうな顔をしています。ただ、今はフラヴィオの目をまっすぐ見えています。

ということで、皆さんは親子の間にできた溝に虹色の架け橋を渡すことができました。

…フラヴィオも、ハイスクールに戻ってから、きっとヒーローです。だから、多少アンジェロ氏に甘えたところを見せても、世間的に大丈夫でしょう。

これで、ストラス家はきっと大丈夫でしょう。

レインボー・ローズ：
薔薇の茎を割いて色水を吸着させることで、花卉をそれぞれ別の色に染めたものです。

データセクション



19 NPC と乗機

以下に、主要な NPC のデータと、乗機のデータを記載します。
[] の中にはその NPC の「異名」を、欄外には運用の指針等を記します。

ストラス家

“飛んできそうな”

フラヴィオ・ストラス (14)

【技術】	5	【感覚】	7	【反応】	6	【教養】	8
------	---	------	---	------	---	------	---

○親の七光り	初期物資点 20
○コネクション	1セッション1回、未開示クエストの必要【情報点】を-1

ふわりとしていていつも遠くを見ているタイプの男の子です。北の大陸の大商人「アンジェロ・ストラス」の息子で、半島にあるエリート養成学校に通っています。

この頃はいつにもまして心ここにあらずという印象で、どこかに飛んできそうな感じを受けます。というのも先月、幼い頃から一緒に暮らしていたハスキー「ロディー」が亡くなってしまったのです。父親はいつも仕事で忙しく、母親の「ジュリア・ストラス」は山の国のサナトリウムに療養に行っているため、子どもの頃からの「肉親」といえばロディーでした。

大人しめで身長も小さいですが、学校では一目置かれる存在です。実は飛行機の操縦がばらぼうに上手く、フライト・クラブでもトップの腕前です。

S.72 マルケッティ社

攻撃力	0	機動力	4	視認性	5	出力	10
-----	---	-----	---	-----	---	----	----

☆アシマワリ	高信頼性エンジン	「エンジン」部位のダメージチェックボックスを1増やす
☆ツバサ	非武装	この機体は「射撃判定」を行うことができない
☆コックピット	防弾ガラス	「操縦席」部位のダメージチェックボックスを1増やす

半島の飛行機企業マルケッティ社が製作した快速水上機です。レーシング用機体の設計を量産向きに簡略化させたもので、ヴェスバほどの大きさですがエンジン出力は倍以上です。
あくまで民間用・個人用の水上機であるため武装はありません。

“白磁”

ジュリア・ストラス (38)

【技術】	4	【感覚】	7	【反応】	7	【教養】	8
------	---	------	---	------	---	------	---

北の森の国出身の女性で、15年前に当時一介の鑑定士だったアンジェロと結婚しました。生まれつき身体があまり強くなく、現在は山の国のサナトリウムに暮らしています。その一方精神は頑強で、夫が商売で失敗すれば叱咤激励し、サナトリウムで問題起れば先導して解決するなど、強さを見せています。

“タフな交渉人”

アンジェロ・ストラス (36)

【技術】	5	【感覚】	8	【反応】	2	【教養】	10
------	---	------	---	------	---	------	----

主に陶磁器を取り扱う、北の大陸の大商人です。北の大陸では急速に陶磁器産業が発達しており、アンジェロはこのことを武器にして、異国の陶磁器を安く買い上げることで一財を築きました。マリエッタに来たのは休暇も兼ねた商談のためで、接待やビジネスのために異国人街に入り浸っています。

自分にも他人にも厳しいタイプですが、部下に冠婚葬祭があれば祝い金や見舞金などたくさん渡し、大きな商談の前には高級衣類を惜しげなく買い与えるなど、実は面倒見が良い人物です。

“異国のメイド”

ユエイン・リャン (39)

【技術】	7	【感覚】	8	【反応】	6	【教養】	5
------	---	------	---	------	---	------	---

○貧民出身	絶不調/絶好調の効果を受けない
-------	-----------------

○一芸	1セッション3回 アクションを消費して、同マス全キャラクターの【乗り手コンディション】を2増減
-----	---

ストラス家に仕えるメイドで、自動車やヴェスバの運転手も兼ねています。料理もできますが、やたらに香辛料を使いたがるため積極的に食べたがる人は少ないです。

異国の出身ですがこっちの言葉も流暢に操り、文化・習俗にも通じています。名前は異国の文字では「梁月英」と書くそうです。

P.11 フェイジー ピアッジオ社

攻撃力	5	機動力	4	視認性	4	出力	10
-----	---	-----	---	-----	---	----	----

☆アシマワリ	捻り込み	1チェイス2回、「機動判定」「対抗判定」の目標値を【感覚】+【教養】に変更する
☆ツバサ	滑空性能	DPが0点であっても、ダイス数1で判定を行うことができる(リアクションボーナス無し)
☆コックピット	良好な視界	【視認性】+1

半島の飛行機企業ピアッジオ航空産業社が製作した偵察用水上機で、エンジンを最新式のものに載せ替えています。異国人街の有力者が保有・管理しているもので、縁あってユエインに貸与されました。「フェイジー」というのは、ピアッジオ社から納品されたときにこの有力者がつぶやいた単語が機体名になったというのですが、後から確認したところ異国の言葉で「飛行機」という意味のただの一般名詞だったそうです。

虹の番人

“柔にして剛”							
ダニエレ・ビアンキ (41)							
【技術】	9	【感覚】	7	【反応】	5	【教養】	7
○貧民出身	絶不調／絶好調の効果を受けない						
○生真面目	夜セグメントでその場に留まることができる						
○トレーラー	移動表を振る代わりに1マス移動できる						
<p>カオスエリアを中心に活躍しているベテラン契約飛行士です。柔軟さに富む操縦で状況に機敏に対応しながら、攻撃に移ると苛烈を極めるといふ、高い水準でバランス良い技術を持ったパイロットです。</p> <p>マリエッタでは珍しいことにお酒が飲めない体質で、そのことで他の契約飛行士にからかわれては、空戦で返り討ちをしています。既婚、ですが捨てられるような形で離縁しており、北の大陸に2人の子供がいます。</p> <p>古株らしく昔の事件や事情に通じています。大戦には直接参加はしていませんが、パイロットになったのはその頃の経験がきっかけです。</p>							

M.G.201 “コロリー” アエル・マッカ社							
攻撃力	5	機動力	5	視認性	3	出力	10
☆アシマワリ	徹底した軽量化		1チェイス2回、「機動判定」「対抗判定」の目標値を【感覚】+【教養】に変更する				
☆ツバサ	翼面 20mm 機銃		1チェイス3回 {ダメージチェック} で与えるダメージ1つはダメージチェックボックスを2つ塗りつぶす				
☆コックピット	思い出の写真		任意のキズナの支援チェックを外す				
<p>マリエッタが誇る基幹航空産業であるアエル・マッカ社が、かつて展開していた戦闘機です。「契約飛行士」産業が発展してきた頃に主力だったものの、その後に出たベストセラー機「リベラー」への乗り換えが多発。しかしそのおかげでスペアパーツの調達に事欠かないため、安価に・楽に運用できる機体として今でも使う飛行士がいます。</p> <p>ダニエレが駆るこの機体は、フロートや機銃を換装するなど近代化改修が施されており、そのリベラーなどとも互角以上に戦える性能を持ちます。</p>							

「虹の番人」							
練度	16	攻撃力	3	イニシアチブ	9		
射撃判定	3	回避判定	3	機動判定	3	対抗判定	3
<p>「虹の橋」を守る秘密結社「虹の番人」のメンバー。どこかで見知ったような顔ばかりです。アルコバレーノだとか、あるいは空戦だとか……。教本をしっかり抑えた安定した飛行と連携、経験に裏打ちされた素早くて確かな状況判断と、「空賊」とは思えないほどの優れた腕前を持ちます。空戦用にチューンナップされた強力なじゃじゃ馬機体を乗りこなし、エンジン特性上得意な高度でドッグファイトに絡め取ろうとしてきます。</p>							

孤児院

” 神父”							
【技術】	14	【感覚】	8	【反応】	5	【教養】	12
○信仰	1セッションに1回、「祈り」アクションで乗り手コンディションを10にできる						
○生真面目	夜セグメントでその場に留まることができる						
○コネクション	1セッション1回、未開示クエストの必要【情報点】を-1						
<p>カオスエリアの東南端に位置する教会には、孤児院が併設されています。運営しているのは教会の神父様で、少ないながらも寄付金をもらって、身寄らない子どもたちを育てています。神父は実は歴戦のパイロットで、数十機もの撃墜記録を持つエースの中のエースです。今はもう空戦などすることはありませんが、ときたま「昔」の関係で動くことがあります。</p>							



虹の番人 エンブレム

<https://publicdomainvectors.org/en/free-clipart/Shield-in-LGBT-colors/84903.html>
<https://publicdomainvectors.org/en/free-clipart/Wings-vector-drawing/13908.html>